

**Monthly Rep ならやま**

**9月25日(木) 曇り一時雨 39名**

気象台の雨予想の強調と早朝の降雨のため、メンバーの出足がくじかれた。第4テントの完成と、そこへの通路のバラス播きが完了。

里山林のナラ枯れ木の伐採。収穫時期を広げるために新たにダイコンの播種。ハクサイ・ダイコン幼苗の間引きと除草。第2駐車場とBCの除草。キンセンカの播種。トケイソウ花壇の整理。



**10月2日(木) 晴れ 59名+28名**

県の景観サポーター受講者に対し、樹木の伐採実習を指導。コスモスが満開、クリも収穫でき、ゆで栗を賞味。味噌汁サービスが始まり、1回目は男の料理メンバーが担当。近畿大学の北川先生が帰国後初めて学生とともに来られた。

景観サポーター実習で樹木と竹の伐採指導。里山林でのナラ枯れ木の伐採。立派なダイコンを期待して土寄せと間引き作業、ネギの移植。第5地区の除草、刃の切れ味が悪くて苦勞したそう。



水生生物調査。グラジオラス球根の掘り取り。

**10月9日(木) 晴れ 53名**

18日の芋ほりイベントに向け、子供達の散策コ

ースの下見と、安全対策の強化。佐保自然の森で枯死木の整理と草刈りを実施。オオスズメバチがミツバチの巣箱を強襲。

ならやま里山林のカシナガ被害度Ⅱの樹木の伐採を開始。ダイコン・ヒノナ・カブの間引き。ラッカセイの収穫。稲刈りに向け稲架け用の竹準備。キンセンカの苗床・湿地性花壇の除草。

**10月16日(木) 晴れ 64名+1名**

フジバカマに蝶のアサギマダラが飛来。18日、19日のイベントに向け、スタッフの役割分担の最終調整。シニア自然大学の実習生受け入れ。11月1日の「まごころプロジェクト」の開催に協力するため、工作材料の準備。

里山林のカシナガ被害木の伐採が順調に進み、伐採木の有効活用として薪割りも開始。チンゲンサイ・ナバナ・ミズナの苗の移植。ツルハシのお世話になりながらゴボウの収穫。鮮やかな紺色と粒が揃い豊作であったナスもシーズン終了となる。第5地区、BCの除草。水生生物調査ではエビが多い。コスモスの後始末と、湿地性花壇では周囲との区切りをつけるための囲い作り。

**10月18日(土) 33名+58名**

芋ほりイベントの実施。午前中は里山の散策、



パトロール班が中心となり、動植物に関する知識を子供達に伝授。午後はメインの芋ほり。

**10月19日(日) 14名+18名**

生駒市の「花とみどりの楽校」の受講生に対し、第5地区でスギの伐採実習。安全な倒し方と伐倒木の表皮剥きを指導。 (木村 裕)